



6年生卒業を前に成長した姿

「今の自分、これからの自分」を考える

6年生は、卒業まであと2ヶ月を切りました。現在、卒業を前に、より一層体験を通じた豊かな学びが展開されています。一つ一つの学習にしっかりと向き合い、自ら考え、今そして将来の自分はどうかであればよいか深く考える姿が見られています。

◎伝統音楽に触れる「雅楽」

28日「雅の会」の皆さんが、6年生の音楽の時間に雅楽に触れる機会を提供してくださいました。新学習指導要領では、現代的な諸課題に関する教科等横断的な教育内容の一つとして「伝統や文化に関する教育」をあげています。今回は、雅楽の中で最も有名な「越天楽」（えてんらく）の演奏を鑑賞するとともに、実際に演奏で使われた笙（しょう）、龍笛（りゅうてき）、箏（ひちりき）の和楽器に触れたり、雅楽の楽譜を実際に読んだりして、伝統を引き継ぐ大切さ、日本の伝統音楽の奥深さを体感していました。



◎健康教室で考える1「防煙教室」



29日福島市健康福祉センターの保健師の方々3名が6年生を対象にタバコの防煙について授業を提供してくださいました。子どもたちは、健康を害するメカニズムや勧められた場合に断るロールプレイング、外国と日本のタバコの比較から受ける印象などについて真剣に考え、発表していました。最後に自分の未来を発表する場面があり、未来を見つめて自分を律する堂々とした姿に講師の方々も感心していました。

◎健康教室で考える2「薬物乱用防止教室」

31日福島県立医科大学及び福島市薬事課の方をお迎えして薬物の害について学習しました。1度でも乱用すると、中枢神経が冒されて、脳や身体が機能しなくなることをわかりやすくお話くださいました。覚せい剤、マリファナ、コカイン、危険ドラッグなど、様々な薬物が広がりを見せており、人間の命はもとより、私達の社会や国の安全、安定を脅かす社会問題の一つであることを学び取っていました。

